

(手足などにできた脱分化脂肪肉腫の大規模調査) に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: (2020年12月16日) ~ 2022年3月31日

〔研究課題〕

本邦における四肢／体幹部脱分化脂肪肉腫の治療成績(Japanese Musculoskeletal Oncology Group 共同研究)

〔研究目的〕

脂肪肉腫は手足や後腹膜腔(おなかの臓器のわきにあるスペース)に発生する悪性腫瘍(肉腫)の一つであり、4つに分類されます。そのうちの1つである脱分化脂肪肉腫が手足などに発生した際の特徴を知り、今後の治療に生かすことが、この研究の目的です。

〔研究意義〕

脱分化脂肪肉腫は、脂肪肉腫のなかでは発生する確率が比較的低く、詳しいことはよく分かっていません。多くの施設の症例をまとめて検討することで、この病気の詳しいことが分かり、今後の治療に生かされることが期待できます。

〔対象・研究方法〕

1991年4月1日～2019年12月31日に、当院で治療した手足などに発生した脱分化脂肪肉腫の患者さんを対象として、以下の項目を調べます。他の施設の結果と合わせて解析し、この病気の再発率や生存率、再発や生存に関わる因子を明らかにします。

1. 一般情報;年齢、性別、初発症状発現年月、初診年月、発症様式、脱分化確認の月日、以前の治療内容
2. 臨床所見;疼痛の有無、腫瘍の部位、腫瘍のサイズ、石灰化の有無、転移巣の有無
3. 病理組織学的所見;脱分化部の所見、悪性度
4. 手術;手術年月、切除縁評価
5. 化学療法;有無、内容
6. 治療結果;最終経過観察年月、生存、転移、再発

〔研究機関名〕

杏林大学を研究代表機関とする、JMOG 多施設共同研究です。JMOG (Japanese Musculoskeletal Oncology Group; 特定非営利活動法人骨軟部肉腫治療研究会) は、国内最大の骨軟部腫瘍に関する多施設共同研究組織です。帝京大学では、医学部整形外科学講座 今西淳悟が研究責任者です。

〔個人情報の取り扱い〕

この研究では、登録の際には患者さんの個人情報を全て抹消し、データの調査のときに個人情報が漏れないように、配慮します。また、この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがありますが、個人情報などが公表されることは一切ありません。

〔その他〕 (健康保険・謝金等について、必要に応じて記載する。)

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、研究に参加することによる費用の負担や研究のためだけの新たな通院はありません。研究参加に対する謝金はありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 今西淳悟

研究分担者: 佐藤健二、河野博隆

所属: 整形外科

住所: 板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-4097 (整形外科医局の直通番号です)